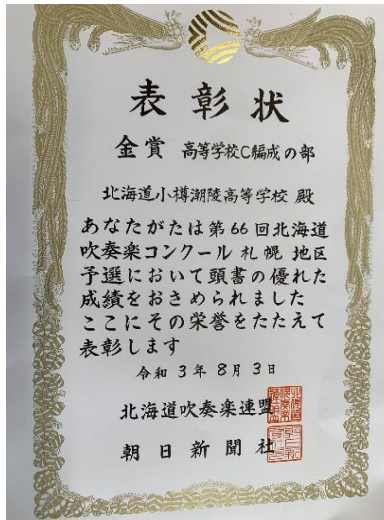


吹奏楽局 2021年前期の活動報告

♪吹奏楽コンクール 札幌地区大会



8月3日(火)に、札幌コンサートホール Kitara で開催された高校C編成の部に参加しました。昨年はコロナ禍のため大会が中止となり、2年ぶりに開催された吹奏楽コンクール、西村朗作曲「秘儀Ⅱ～7声の管楽オーケストラと4人の打楽器奏者のための～」を演奏しました。初めて参加する局員が多い中、現代音楽へのアプローチに、最初は苦戦しましたが、様々な視点で楽曲を分析し、試行錯誤を繰り返しながら、局員全員が一丸となり、練習に取り組みました。本番の演奏では、私たちが作り上げてきた音楽が Kitara 全体に響いていることを実感しました。

結果、2015年度以来、6年ぶりに金賞をいただくことができました。全道大会への代表権は得られませんでした。今回得た経験を来年度以降に繋げられるよう努力します。大会を直前に控えた8月1日(日)のホール練習(小樽市民センター)では、コンクール本番を想定した演奏を、保護者の皆様に披露しました。

♪第34回定期演奏会

9月23日(木・秋分の日)に、小樽市民会館にて開催しました。1年間の活動の集大成である定期演奏会ですが、こちらも昨年はコロナ禍のために中止したため、開催は2年ぶり。8月に開催する予定で準備を進めてきましたが、小樽市が新型コロナウイルス感染症・拡大防止の特定区域に指定され、会場が閉館となったため開催を1ヶ月延期しました。演奏会当日も緊急事態宣言中であつたため、来場を局員の家族に限定し、無料で開催しました。

開演に先立ち、「ウェルカムコンサート」としてアンサンブルを4曲披露しました。演奏会は2部構成で実施し、第1部は今年度の吹奏楽コンクール課題曲「トイズ・パレード」や、吹奏楽コンクールで演奏した「秘儀Ⅱ」など、吹奏楽のために書かれた作品を中心に演奏しました。第2部は「グレートスト・ショーマン・セレクション」や、NHK2020 ソング「カイト」など、ポップスやJ-POP、ミュージカルナンバーなどを演奏しました。また、「スペイン」では3年生5名がソロを堂々と披露しました。

演奏会前週から、16:00完全下校として練習を再開しましたが、並行して講習があつたため、練習時間が大幅に限られ、内容を一部省略することを検討しましたが、限られた時間を有効に使い、当初の企画通り実施しました。終了後は暖かい拍手をいただき、改めて音楽をする喜びを感じたとともに、1年間積み重ねた成果を、演奏会で結集できました。



活動にあたり、いつも応援いただいている保護者の皆様や学校関係者、地域の皆様、定期演奏会に協賛いただきました皆様、レッスンいただいた講師の先生など、沢山の皆様からご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

3年生は本演奏会をもって引退し、10月から1・2年生による新体制になりました。これからも、良質な演奏を皆様にお届けできるよう、日々練習を積み重ねていきます。